



ば はら

波原便り

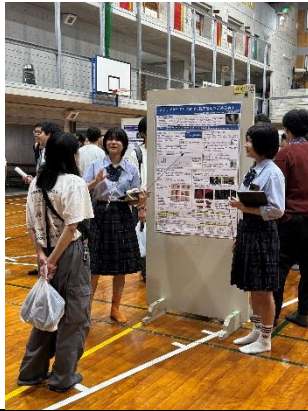


県立辺土名高等学校
令和8年6月17日(水)
発行者 校長 徳里政哉

第4号

サイエンス部 沖縄生物学会ポスター発表へ参加

本校サイエンス部が、5月30日(土)に開催された沖縄生物学会のポスター発表部門に参加してきました。沖縄生物学会は大学の先生方など生物学の研究者で組織される学術団体で、今回辺土名高校サイエンス部はヤモリの趾下薄版(しかはくばん)についての研究成果を高校生部門ポスター発表として発表してきました。参加した2年生の小山海織さん、砂川結愛さん、内藤一三さん、松村十和さん、宮崎カレンさんは、専門家の皆様からとても参考になるアドバイスを頂いたようです。是非今後活かして、研究のさらなる深化を期待します。



「やんばるの自然と生活」の授業スタート

本校の学校設定科目の一つとして、普通科に設置している「やんばるの自然と生活」の授業が、今年度もスタートしました。この授業は自然豊かなやんばる地域に抱かれて生活してきた先人の知恵や技術を学ぶことを目的に2年生(R8 入学生からは1年生)に設定しており、喜如芭蕉布保存会会長の平良美恵子さんを講師に招き、年間を通して芭蕉布の歴史や糸を紡ぐ体験を行うものです。

初日の授業では、芭蕉布の歴史や本物の芭蕉布に触れながら、先人の苦労や高い技術力について学ぶ辺高生でした。



母ヤギ「ジルー」に子ヤギ誕生!

本校で飼育しているヤギの「ジルー」が、6月10日(水)に子ヤギ2頭を出産しました!初めての出産で、多くの生徒が見守る中、17:20頃、1匹目、それからしばらくして2匹目の子供を無事出産しました。

動物の出産に立ち会う機会はなかなか無いと思います。生きものの成長や命の誕生を身近に体験できる辺土名高校。素敵ですね!

今回、立ち会えた皆さんはとても貴重な経験を得たと思います。子ヤギがすくすく育つようみんなで見守っていきましょう。



第108回 全国高校野球選手権大会沖縄大会

夏の甲子園をかけた県内高校球児たちの熱い戦いがいよいよ開幕します。辺土名高校は6月20日(土)の第2試合に、コザしんきんスタジアムで、糸満高校との試合が行われます。昨年に続き全員辺土名高校生での出場、途中けが人が出たりと苦しい時期も乗り越えてきました。悔いの無いよう頑張ってください。皆で全力で応援します!

サイエンス部 地球環境カードゲーム「マイアース」のイベントにファシリテーターとして参加



去った5月16日(土)に、イオンモール沖縄ライカムにおいて、小学生60名を対象に、環境教育カードゲーム「マイアース」を用いたワークショップが行われ、本校サイエンス部の生徒6名がイベントファシリテーターとして参加してきました。

当日は、小学生にゲームの進め方などを丁寧に教えることをとおして、自身の学びにもつながったようです。このような活動をとおして、指導技術向上と、今後の自然環境保全の取組につなげて欲しいです。

SDGs パスポートボランティア活動認定証受賞

皆さんはSDGsパスポートってご存じですか?SDGsパスポートは、ユネスコ協会が推進している取組で、人々が地域の活動を行うというよう、ボランティア活動のスタンプ帳として活用するためのものです。「ボラン」という単位で表され、例えば1~2時間以内のボランティア活動をすれば1ボランという感じでボランを貯めていきます。



このような地道なボランティア活動に対して、今回、本校3年生の高橋虹花さんが30ボランを達成して、日本ユネスコ協会からボランティア活動認定証を受賞しました。

高橋さんに話を聞くと、ボランティアを始めたのは1年生の中旬頃からで、30ボラン達成までに7~8種類のボランティアを経験したそうです。その中で印象に残っているボランティアについて尋ねると、「ヤンバルクイナ保護増殖施設」での体験や、国頭地区の豊年祭に参加したこと。豊年祭の踊りの練習は大変な面もありましたが、やりがいは、ボランティアをとおして環境保護や社会貢献の一助になれたことだそうです。地道な取組をコツコツ続けたことに敬服します。

辺高生の皆さんも自分に出来ることから初めてみては?